

<専任教員報告>

2017年度教員活動報告

広瀬 訓 教授 (副センター長)

I. 教育

- 担当科目： 「文学・芸術と核兵器」(全学モジュールⅡ「核兵器廃絶と私たち」)
「核軍縮の法と政治」(全学モジュールⅡ「核兵器廃絶へのアプローチ」)
「医学史・原爆医学と長崎」(オムニバス)(医学部)
「グローバルキャリアへの扉」(オムニバス)(多文化社会学部)
「多文化社会の中のルール」(多文化社会学部)
「国際機構論」(多文化社会学部)
「紛争と平和」(オムニバス・責任者)(多文化社会学部)
「軍縮と平和」(オムニバス・責任者)(多文化社会学部)
「地域を超えるマネジメント」(オムニバス)(多文化社会学部)
「国際協力論」(オムニバス)(多文化社会学部)
「基礎演習」(英語担当)(多文化社会学部)
「専門演習」(多文化社会学部)

II. 研究

(1) 主要研究テーマ

- 包括的核実験禁止条約 (CTBT) の意義と特徴
- 国際人道法上の核兵器の位置づけ
- 軍縮・平和教育における各種メディアの有効活用

(2) 著書・論文

- 広瀬 訓 「核不拡散条約や他の核軍縮条約との関係」、『核兵器禁止条約採択の意義と課題 RECNA Policy Paper No.6』 2017年8月 p.12-p.17
- 広瀬 訓 「核実験の禁止：その意義と現状」 山本武彦／庄司真理子編 『現代国際関係学叢書第2巻 軍縮・軍備管理』 志學社 2017年9月 p.81-p.102
- 鈴木達治郎、藤原帰一、広瀬 訓編著 『核の脅威にどう対処すべきか：北東アジアの非核化と安全保障』 法律文化社 2018年3月

(3) 学会発表等

- 広瀬 訓 「国際司法における核兵器：マーシャル諸島の提訴の意義」 2017年日本軍縮学会研究大会 東京工業大学 2017年4月15日
- Satoshi Hirose “Bombing of Guernica: a historic perspective”, Guernica: 80

anos despues. Lecciones aprendidas sobre Derecho Internacional y Victimas, University for Peace, San Jose, Costa Rica, 2017 April 21

- 公開シンポジウム 「核の脅威にどう対処すべきか～北東アジアの非核化と安全保障～」 東京大学伊藤国際学術センター 2017年11月23日
- Satoshi Hirose “Alleviating regional tensions and conflicts” The 17th East Asian Seminar on the UN System, 北九州国際会議場, 2017 Nov. 11

(4) その他

- Satoshi Hirose, Keynote Speech “Peace through Diplomacy”, University for Peace XV Model UN Conference 2017, Costa Rica, 2017 April 19
- 早稲田大学 キャンパス・アジア 講師 2017年8月6日
- 早稲田大学 Asian Future Leadership Program 講師 2018年3月22日

III. 地域貢献

(1) 地域活動

- 長崎県立長崎東高校スーパーグローバルハイスクール研修会講師 2017年5月9日
- 日中学生会議安全保障分科会講師 2017年8月12日
- 宮崎平和の波講演会 『核抑止』の亡霊を追い払う 宮崎市中央公民館 2017年9月24日
- 熊本県立玉名高等学校「一日若駒大学」模擬授業『正義とは何か：あなたは裁判員』 2017年10月19日
- 日本非核宣言自治体協議会 U-40 世代の交流によるネットワーク拡大事業研修会講師 2017年10月26日
- 「ヒバクシャ国際署名」をすすめる長崎県民の会講演 「核兵器禁止条約をめぐる国際情勢」 長崎被災協地下講堂 2017年11月4日
- 第6回平成29年度核兵器廃絶市民講座 『ゴジラ誕生』: 私たちの核兵器イメージ 講師 国立長崎原爆死没者追悼記念館 2018年1月20日
- 長崎県長崎平和学生会議コーディネーター 2018年2月19日～20日
- 創価学会長崎平和学講座 講師 2017年2月24日

(2) 外部委員

- 日本国際連合学会理事・運営委員
- 日本軍縮学会理事・編集委員長
- 活水女学院理事・評議員

IV. 校務分掌・その他

(1) 校務分掌

- 全学モジュール小委員会委員